上位成果指標 指標 2

指標3

	, , , , , , , , , ,	, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,														
部局名	上下水道局		所属名	建設課		所属	長名	加藤	幹郎		電話	483-	-6157			
1. 事務	8事業の位	置付け・概要	É (P l	AN)								•				
コード	9956	事務事業名称	管路改	良事業								短縮コ	- F	経常	9956	臨時
予算区分	会計 64	水道事業会計_資本	的支出	款 01 資本的支出			項	01	建設。			目	02	改良工	事費	
- ·	☑ 自治事務	勞 □ 法定	受託事務		道法											
区分	□ その他			根拠法令等												
事業概要	事業概要(事務事業を開始したきっかけを含めて記入)															
下水道工事に伴う、支障となる既設の管路の移設などの改良事業。																
		h.=		- 1// vm /		- 1 - 11						. (3)				
		大況の変化 又、今				6本の柱	(草)	05	第5章快適生活都市をめざして						
上下小坦	同り旅台 にょ	(り, 円滑な調整が	1] 4246 (いる。	40	大項目	(節))		第3節水道						
					総合計	中項	i 目		01	1. 水道						
					画の	ū			03	(3)災害・環境対策の強化						
					が施策体系	小項	小 項 目									
						細項			02	②緊急時対策の推進						
						714 45	項目									
						実施計		<i>ו</i> ן וו	5079	配水管等	等改良事業					
計画事業	 の位置付けの)有無		計画事業期間			~ ~			計	·画事業費	,				 千円
		^{治霊} 目的・指標・								П						111
4. 争 ?	労争未の	日 ロソ・1日1宗・ - - - - 下水道工事で支に		<u> </u>												
	を対象にし か)															
		※平成23年度に実 下水道工事等に			.215	3 0m宝ね	計) を	-								
		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	下水道工事等に伴い、上水道管の改良及び移設を313.0m実施した。													
手段 (具体的)	な事務事業															
	、手順、詳	※平成24年度に計 下水道丁事等に			1 1 5	5 m予定して	 -いろ									
		下水道工事等に伴い、上水道管の改良及び移設を115m予定している。														
意図(何を狙	っているの	下水道事業等への	協力,併	せた管網整備及び耐震性	性の強	论化。										
か)		入力対象外														
ねらい (. 意図)	上位施策の	7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7														
区分						単	位		22年			23年				2 4 年度
	指標 1	配水管							実績	124. 5	計画	309		軽積	13	計画 11
対象指標					m				124. 3		309		J	13	11	
	指標3															
	指標 1	配水管		m 124. 5 309			309		3	13	11					
活動指	標 指標 2															
	指標3															
: ماد EB بلم	指標1	配水管				m				124. 5		309		3	13	11
成果指	標 指標 2 指標 3															
	指標3															

⊐ -	- ド 995	6	事務事業	名称	管路改良事業			所属名	建設課			
単位					2 2 年度	2 3 年度				2 4 年度		
単位				丰山	実績	計画		実績		計画		
			国	千円								
	財源内訳		県	千円								
			地方債	千円								
_			一般財源	千円					28, 362			
事業			その他	千円	29, 667	31, 973			5, 195		8, 757	
業 (A) 主な事業費の内訳			の内訳	•	工事費29,077千円 補償費590千円	工事費31,973千円	工事費33	, 557千円		工事費8,757千円		
人件費(B) 千円				千円	3, 863. 7	3, 770. 6			5, 387. 2		5, 387. 2	
ト — タ ル コ ス ト (A) + (B)			A) + (B)	千円	33, 530. 7	35, 743. 6			38, 944. 2		14, 144. 2	

3. 事務事業の評価(SEE)

評価 類型	評価事項	評価区分	理由						
		☑ 結び付いている	総合計画「災害・環境対策の強化」と結びついている。						
	①事業目的が上位の施策に結びつ	□ 結び付くが見直しの余地がある							
	いているか?	□ 結びつきが弱い・ない							
目的妥当性		□ 評価対象外事項							
		□ 達成している	下水道事業等に併せて、水道管の移設が今後も必要となるため。						
	②すでに所期目的を達成している か?	☑ 達成していない							
	※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	□ 評価対象外事項							
	③民営化で目的を達成できるか?	□ 可能性はある	水道事業は、水道法により自治体が行なうものと位置づけられている。						
	※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。	☑ 可能性はない							
	(民間委託は、権限に属する事務事業 等を委託することで、民営化とは異な る。)	□ 評価対象外事項							
		☑ 現状のままでよい							
	④「対象」・「意図」の設定は現 状のままで良いか?	□ 見直す必要がある							
		□ 評価対象外事項							
		□ 有効性向上の可能性がある	下水道事業等に併せた事業のため。						
	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか?	□ 効率性向上の可能性がある							
	可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記	□ 両方可能性がある							
	入する。 	☑ 可能性がない							
有	⑤-2 有効性や効率性を向上さ	□ 民間委託等							
効 性 •	有効性や効率性を向上される手段は何か? 一	□ 再任用職員及び臨時的任用職員等 の活用							
効率		□ IT化等の業務プロセスの見直し							
性	事業との続合・役割児値と」 である場合は、該当する類 似事業を記入する。	□ 受益者負担の見直し							
		□ 類似事業との統合・役割見直し	類似 事務 実施主体 (所管部署)						
		□ 上記以外の方法	事業 実施主体 名称 2						
	5-3 推進にあたっての課題はあ るか?(一時的な経費増・市	□ ある							
	民の理解等)	口ない							

٦-	- ド 9956 事務事業名称	管路改良事業				所属名 建設課				
今後の方向	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	□ 改革・改善 □ 手法プロセー 事業会・役割 □ 統合の他 □ 廃止・休止 □ 事業完了 □ 現状のまま	zスの改革・改 D拡大・縮小 引見直し		水道工事等0	O要望に沿いながら,併せて水道管の耐震整備を円滑に進めていく。				
性				 経 費		上下水道局として統合されたことにより円滑に進められているが、下水道工				
			削減	不 変	増 加	事等に伴う改良事業のため、経費・成果については不変である。				
	⑦この事務事業の今後の経費・成果 の方向性について選択し、右欄に理	向 上								
	由を記載する。	不変果		V						
		低下								
※内	この事務事業に対する市民や議会の意見(担当者が把握している意見) ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など 周辺の管網整備及び耐震性の強化の要望。									
所属長コメント	属 長 コ メ メ									
評価調整委員会評価	□ 改革改善して継続 □ 手法プロセスの改革・改善 □ 事業規模の拡大・縮小 □ 統合・役割見直し □ その他 □ 廃止・休止 □ 事業完了 ☑ 現状のまま継続	当課の評価のとお	らり,現状の	まま継続。	とする。					